

地域子育て支援の現場でゼミ生たちと共に学んでいます！

講師 伊藤美佳

伊藤ゼミでは、毎年、子育て支援施設でパネルシアターを演じたり、子どもたちや保護者が集う場所に出かけていく活動を行っています。

子どもたちや保護者の方たち、支援者の方たちと直接話しをし、その活動に触れる中で、「子育て支援って何だろう？」「地域で子育てをするってどういうこと？」ということ、自らの心と身体で感じていきます。

今年、伊藤ゼミに入ってきた3年生は6月にそんな場所に出かけて行って以来、その世界にもう夢中！！そこは、お母さんたちや、お父さんたち自身が、作りあげた子育て支援施設。自分の子どもも他の人の子どもも関係なく、みんなで一緒に子育てをしています。

お母さんたちの会話に耳を傾けると、先輩ママと新米ママが、子育ての悩みを話し合う姿に出会ったりもします。時には、ゼミ生たちも話の中に混ぜていただき、「子育てって、楽しいけれども大変なこともあるんだ！」「将来、保育者になる私たちにとって、保護者の思いを聞き、子どもの姿に触れ、共に遊ぶことができる経験は本当に貴重。これからは活かしていきたい」と、色々な思いをその中で感じるようです。

そんな施設にまた行きたいと、7月には4年生と一緒に行ってきました。写真はその時の様子です。これは、「冒険遊び場」という公園の中での活動場所にお邪魔した時のものです。お子さんたちの姿は個人情報の関係で写せないのですが、ゼミ生だけが写ったものですが、子どもたちも、親や地域の大人の人たちに見守られながら、こんな風に遊んでいます。その横では、大人同士で、育児の情報交換等が行われていたりします。

後期も、沢山の保育所、幼稚園、子育て支援施設に見学に行く計画をゼミ生たちは立てています。こんなゼミ生たちを誇りに思いながら、ゼミ生たちと一緒に私自身も保育、子育て支援の学びを日々行っています。

